

創設 100 周年記念祭 開催！

日時：2022 (令和 4) 年 9 月 10 日 (土)

14 時開場 15 時開演

場所：グランキューブ大阪 (リーガロイヤルホテル隣)



千成

号外

関西大学応援団
OB・OG千成会会報
題字 別處 了一

発行人
関西大学応援団
OB・OG千成会
発行責任者 池松知永子
編集・印刷
株式会社アイブリコム



<グランキューブ大阪へのアクセス>

- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」から徒歩約10分
- ・大阪メトロ「阿波座駅」から徒歩約15分
- ・JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪シティバスで約15分、「堂島大橋」バス停下車すぐ

グランキューブ大阪のホームページは、下のQRコードからご覧いただけます。



会長 別處 了一
第48代

『会長挨拶』

千成会会員各位におかれましては、日頃、千成会活動におきまして多大なるご支援を頂き感謝しております。

本年2月に皆さまのお手元に届けた会報「千成」にて皆さまに告知させて頂きました通り、『応援団創設100周年記念事業』に関して、田中委員長のもと各種行事に対して小委員会を設置して準備を進めております。

そのメイン行事の一つであるグランキューブ大阪で行われる「応援団創設100周年記念祭」開催の2022年9月10日まで1年をさりました。

本記念行事の趣旨である「応援団創設100年の佳節を慶祝し、その歴史と伝統を共に認識し次代へ継承する」を表現すべく記念祭の内容に関しては、99代現幹部と100代幹部を担う現三回生の現役を交えての委員会が打合せを重ね本ステージの企画立案に対して日々準備を進

めております。

当日は、一人でも多くのOB・OGの方々に、時代の変化にもしっかりと対応しながら、「関西大学応援団としての精神」を受け継ぎ、守るべきものは守りながら三パート一体で全国屈指の大学応援団として活動している現役の雄姿を見に来て頂きたく、先ずもって2022年9月10日(土)の予定に本記念祭を入れて頂きたく宜しくお願い致します。

また、上記の記念祭以外にも歴代の皆さまの写真に掲載した「記念誌発行」や記念誌にスペース上掲載出来ない記念写真や動画を納めた「web上での記念館開設」の企画も着々と進めております。

本誌にも本企画に対する記事を掲載しますが、写真や動画の提供へのご協力宜しくお願い致します。

千成会執行部一同、現役を全面的にバックアップして本行事を必ず成功させるべく尽力していく所存です。

皆さまにも改めての寄付金のお願い等ご負担かけますが引き続きのご支援を何卒ご協力お願い致します。

コロナ禍の中、まだまだ油断が出来ない日々が続いていますが、会員各位のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げるとともに、母校そして関大応援団の更なる発展を祈願して私からお願いとご挨拶とさせて頂きます。

寄付のお礼とお願い



100周年記念事業実行委員長 第53代 田中 正喜

関西大学応援団OB・OG千成会の皆様方、日頃当会の活動にご理解ご支援いただきありがとうございます。

また、本年2月に寄付のお願いをさせて頂き早々に振込頂きました皆さま方誠に有難うございます。

お知らせさせて頂きました通り、来年9月10日(土)に「関西大学応援団創設100周年記念祭」を、グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)にて開催致します。創設100年にふさわしい記念祭を成功させようと、現役及びOB・OGの実行委員の皆さんがこのコロナ禍の中、心を一つにして打ち合わせを重ねております。

記念祭では、記念式典・3パートの演舞・演奏会のステージを行うと共に、「100周年記念誌」「パンフレット」「記念グッズ」等の作成を企画しており、現在進行中であります。

本事業開催にあたっては、OB・OGの皆さま方のご支援が不可欠であり、引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

また一方、いくら寄付したからよいかお迷いの方もおられる由、お聴きしております。そこで甚だ恐縮ですが、一つの目安として下記の通り、お示しさせて頂きます。

【ご寄付の目安】

- ◎ 副会長・幹事長・事務局長・会計幹事・監事 1口5万円以上
- ◎ 副幹事長、副事務局長、副会計幹事 1口3万円以上
- ◎ 常任幹事 1口2万円以上
- ◎ 幹事・会員 1口1万円以上

改めて「趣意書・寄付のお願い」及び「納付書」を同封させて頂きます。

何口でも結構ですので、改めてご寄付の検討・ご協力を何卒宜しくお願い致します。

※寄付金の状況について
386万円(2021年8月末現在)
寄付総額目標 600万円

100周年記念祭への意気込み

実行委員挨拶



団長 真子 翔輝
経済学部4年次生

日頃よりお世話になっております。関西大学応援団第99代団長を務めております、真子翔輝と申します。

本年度は団方針を「尽」と掲げ、どのような環境においても使命を全うし、応援団、関西大学の今後の発展に尽力することを念頭において活動を行なっております。その中でも第99代として意識しなければいけないことのひとつが来年度100周年を迎えるということだと思っております。同じ想いを胸に、1世紀の間常に進化を続けてきた関西大学応援団の集大成であると同時に、次なる100年に向けてのスタートとなる節目の年です。過去から受け継がれてきた伝統と、切り開いていく未来の両方を今まで以上に引き合い模索し続けていくことになると思っております。

そして私も第99代団長として、100周年記念事業の制作に携わらせていただいております。新型コロナウイルスの影響は凄まじく、活動すらままならない状況にもありました。声を出す応援団にとっては致命的ではあります。世の中がガラリと変わったこの環境下でいかに使命を全うできるかが次の100年の発展に繋がっていくと確信しています。過去の伝統と先の展望にともに悩み、進むべき方向をしっかりと見据えて第100代へとバトンを渡したい

と思っております。末筆ではございますが、日頃より我々の活動をご理解、ご協力、ご支援いただきありがとうございます。すべての皆様に厚く御礼申し上げます。そして以上に私の言葉とさせていただきます。最後までご覧いただき、ありがとうございます。



リーダー部3回生 油田 和樹
文学部3年次生

関西大学応援団三回生リーダー油田和樹です。本年度は団内兼広報を担当しております。

関西大学応援団は来年度で創立100周年という大きな節目を迎えます。我々が現在に至るまで自由なく活動することができましたのは、予てより関西大学応援団をご支援助けくださったスタッフの方々や保護者の方々の応援のおかげでございます。厚く御礼申し上げます。我々は来年度、応援団創立100周年に伴い記念事業を開催します。今までのステージとは一風変わった、ここでしか見ることのできない特別なステージとなっております。我々応援団の長い歴史を振り返り、次世代へとバトンを繋ぐ様子を表したステージを作成したいと考えており、そのために我々は、同期や仲間と切磋琢磨しながら日々尽力してまいりますので、ぜひご期待ください。

末筆ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



吹奏楽部3回生 濱田 きらら
総合情報学部3年次生

関西大学応援団吹奏楽部三回生濱田きららです。この度、応援団創立100周年の記念事業を開催させていただきます。日頃より応援団の活動にご支援いただいているスタッフの方々、保護者の方々に改めて御礼申し上げます。

今回の記念ステージには、100周年という長い歴史を振り返りつつも、次世代の団員へとつなげられる見応えのあるステージにしたいという想いがあります。ただ演舞曲を並べて披露するのではなく、見てくださっている方々や演舞演奏をしている現役の団員が、100年間の軌跡を感じながら楽しめるようなものをイメージし、担当者同士で日々想いを巡らせております。色々なことを考えながらステージを企画するのはとても楽しく、実際に自分たちが考案した演舞演奏をする日を待ち遠しく思っております。

最後にになりましたが、このよくな晴れやかな舞台を企画・援助してくださったスタッフの方々にとても感謝しております。大きな節目を迎える関西大学応援団を、今後も発展させていけるよう、まずはこの記念事業を心をこめて作り上げ、新たなスタートを切りたいと思っておりますので、ご期待ください。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

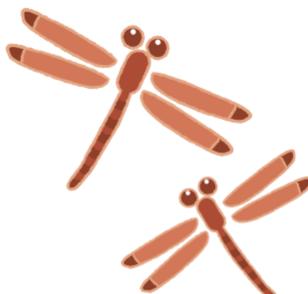


バトン・チアリーダー部3回生 藤川 美玲
経済学部3年次生

平素より大変お世話になっております。本年度団内を担当いたします。関西大学応援団三回生バトン・チアリーダー部藤川美玲と申します。

関西大学応援団は来年度創立100周年という節目の年を迎えます。このような記念すべき年に、応援団員として携われる事を大変嬉しく思うと共に、予てより関西大学応援団をご支援助けいただいておりますスタッフの方々、保護者の方々に厚く御礼申し上げます。さて、来年度創立100周年を迎える我々応援団は、記念事業を開催することとなりました。ステージ構成といたしましては、今まで、そしてこれからの応援団の魅力を感じていただけるような内容を考えておりますので、新型コロナウイルスによる影響で大変な状況ではございますが、たくさんの方にご来場いただきたいと思っております。末筆ながら、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後にになりましたが、このよくな晴れやかな舞台を企画・援助してくださったスタッフの方々にとても感謝しております。大きな節目を迎える関西大学応援団を、今後も発展させていけるよう、まずはこの記念事業を心をこめて作り上げ、新たなスタートを切りたいと思っておりますので、ご期待ください。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



100周年記念事業についてのお願い

この度の100周年記念祭では、記念事業の1つとして、過去の応援団活動を画像や映像として記録と記憶に残し、それを次なる100年へと繋いでいくために、100周年記念誌の作成と歴代団員の活動の記録を掲載するWEB写真館の設置を計画しています。

こういった100周年記念事業だけでなく、この100周年記念祭そのものを成功させるためにOB・OGの方々のご協力は欠かせません。

そこで今回の100周年記念祭の開催にあたり、OB・OGの方々には

- ・100周年記念祭へのご出席
- ・100周年記念祭開催のためのご寄付
- ・記念事業の1つである記念誌作成のための写真等の収集

にぜひご協力を賜りたいと考えております。記念事業の1つである100周年記念誌やWEB写真館では、これまで100年間の各代の活動の様子などを掲載し、皆さまに当時の思い出を懐かしんでいただいたり、現役時代よりもさらに昔、あるいは卒業後の応援団の様子などを知ってもらうための良い機会になればと思っております。

そして今回、特に記念誌やWEB写真館に掲載する写真収集のお願いの呼びかけ人として、各代各パートから1名の方を選出させていただきます、取りまとめをお願いすることになりました。

各代の取りまとめをお引き受けくださった方には依頼状を同封しておりますので、取りまとめの方々を中心に、各代のOB・OGの皆さまも、是非ともご協力をお願いします。



【実行委員紹介】向かって上段左側から、バトン・チアリーダー部金原副団長、真子団長、吹奏楽部河合副団長。下段左側からバトン・チアリーダー部3回生藤川、リーダー部3回生油田、吹奏楽部3回生濱田。